【任意接種】稲城市帯状疱疹予防接種費用助成のお知らせ

このお知らせをよくお読みになり、予診票を記入してください。

1 概要

帯状疱疹は、水ぶくれを伴う発疹(水泡)が、皮膚に分布している神経に沿って帯状に出現する疾患です。水泡が見られる 2~3 日前から痒みや痛みを感じるようになり、1 週間程度たつと水泡や膿がたまることがあります。やがて水泡や膿は破れ、その後かさぶたとなります。通常は2~4週間で皮膚症状がおさまります。

子どものころに水痘(みずぼうそう)にかかると、水痘・帯状疱疹ウイルスが体の中で長期間潜伏し、加齢や疲労によって免疫が低下した際などにウイルスが再び目覚め「帯状疱疹」として発症します。また、皮膚症状が治まった後も、長い間痛みが残る帯状疱疹後神経痛になる可能性があります。

原因となる水痘・帯状疱疹ウイルスに対しては、成人の9割以上が抗体を持っていることから、既にほとんどの人が感染していると考えられ、誰もが帯状疱疹を発症するリスクがあります。

稲城市では、帯状疱疹の発症および重症化を予防するため、下記対象者に、帯状疱疹予防 接種の費用助成を行います。

2 対象者

接種日時点で以下の条件を全て満たす方。

- (1) 50~64歳の方
- (2) 稲城市に住民登録がある方
- (3) この帯状疱疹ワクチン任意接種の助成を一度も受けたことがない方、または助成を 受けているが接種が完了していない方
- ※64歳の方で昭和35年4月2日~昭和36年4月1日生まれの方は、本事業ではなく定期接種事業での実施となります。
- ※60 歳以上 65 歳未満の方で定期接種の対象要件に当てはまる方は定期接種で実施する。 対象要件:ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度 の障害を有する方

3 助成期間

令和7年4月1日(火)~令和8年3月31日(火)

4 費用助成額

使用ワクチン	助成回数	助成金額
生ワクチン (ビケン)	1回まで	1回 4,000円
不活化ワクチン(シングリックス)	2回まで	1回10,000円

※助成を受けられるのは、生涯で一度のみです。生ワクチンと不活化ワクチン両方の助成 を受けることはできません。 ※任意接種ですので、接種費用は医療機関によって異なります。**接種費用から上記の助成額を差し引いた額を実施医療機関でお支払いください。**

- ※生活保護受給者等への自己負担免除はございません。
- ※予診のみの方は助成の対象から除きます。

5 実施医療機関

- (1)原則、稲城市の指定医療機関での接種とします。
- (2)やむを得ない事情により、稲城市の指定医療機関以外での接種を希望する場合、事前に「予防接種依頼書交付申請書」の発行手続きを市にしていただき、市から「予防接種依頼書」の交付を受けることで、接種に係わる費用の払い戻し(償還払い)を受けられるものとします。

6 接種を受ける方法

- (1)指定医療機関に事前に電話などにより予約を行う。
- (2)接種当日は、「【任意接種】稲城市帯状疱疹予防接種予診票」を指定医療機関に記入の上、提出する。
- (3)本人確認書類(保険証等)を提示する。
- (4)2回目接種の方は、1回目の接種履歴の分かるもの「帯状疱疹予防接種済証」を必ず提示する。

7 予防接種の副反応について

副反応には、注射部位の赤身や痛み、倦怠感などがあります。通常、数日以内で治ります。万が一、高熱やひどい腫れ、けいれんなどの症状があった場合は、医師の診察を受けましょう。

8 予防接種を受けることができない方

- (1)明らかに発熱(通常 37.5°C以上をいいます)がある場合。
- (2)重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合。
- (3)予防接種やそれに含まれる成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある場合。
- (4)【生ワクチン(ビケン)接種希望】妊娠している、または妊娠している可能性のある方。
- (5)【生ワクチン(ビケン)接種希望】先天および後天性免疫不全、または免疫抑制状態の方。
- (6)その他、医師が不適当な状態と判断した場合。
- ※ 接種に不安がある場合には、予防接種を受ける前に医師とよく相談してください。

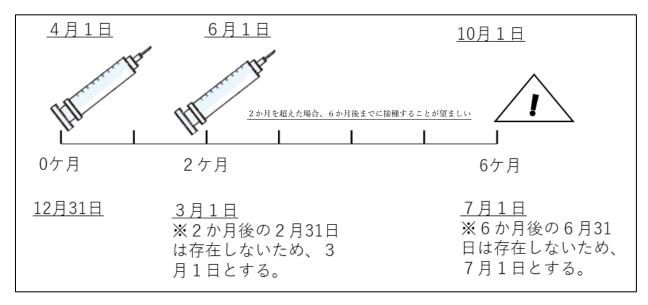
9 予防接種を受けた後の注意事項

- (1)接種後30分程度は、急な副反応が起こることがあります。医師とすぐに連絡が取れる様にしておきましょう。
- (2)生ワクチンは4週間、不活化ワクチンは1週間、副反応の出現に注意しましょう。
- (3)接種後、数日以内に高熱やひどい腫れ、けいれんがあった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
- (4)当日の入浴は可能ですが、注射部位を擦ることはやめましょう。
- (5) 当日は注射部位を清潔に保ち、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
- (6) 【生ワクチン接種希望】女性の方は、2か月間は避妊が必要です。
- (7)【不活化ワクチン接種希望】1回目接種から2か月の間隔をおいて、2回目の接種が必要です。なお、当該方法をとることができない場合でも、1回目の接種から6か月までに2回目の接種を完了することが望ましいです。接種済証を保管し、忘れずに接種しましょう。

なお、帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる方は1回目の接種から2回目の接種までの間隔を1か月まで短縮することができる。

<不活化ワクチン2回目接種時期の具体例>

不活化ワクチン (シングリックス) の接種間隔は日数ではなく、月単位で考えます。 接種後の2か月後とは2か月の同日です。



10 健康被害救済制度

帯状疱疹ワクチン予防接種は予防接種法に基づかない接種(任意接種)として取り扱われます。この予防接種によって、入院を必要とする程度の疾病や、日常生活が著しく制限されるほどの障害などの健康被害が生じた場合には、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による「医薬品副作用被害救済制度」に基づく救済の対象となります。その他、「全国市長会」の予防接種事故倍賞補償保険が適用される場合があります。まずは、稲城市健康課(保健センター)へお問い合わせください。

11 参考資料

帯状疱疹ワクチンについて

名称	乾燥弱毒生水痘ワクチン	乾燥組換え帯状疱疹ワクチン	
(ワクチン製造メーカー)	ビケン (阪大微研)	シングリックス(GSK)	
種類	生ワクチン	不活化ワクチン	
対象	50 歳以上の者	50 歳以上の者	
	(免疫不全者、免疫抑制治療を受		
	けている者を除く。)		
接種回数	1回	2か月間隔で2回	
費用	8千円程度	2万2千円程度×2回	
接種方法	皮下注射	筋肉注射	
発症予防効果	(2.0 (0.70/	07.70/	
(接種後1年目)	62.0~68.7%	97.7%	
持続性	5~10年程度	10 年以上	

(参考資料)

厚生労働省ワクチン分科会資料、ワクチン取扱説明書、添付文書、東京都保健医療局 HP

【お問合せ先】 稲城市福祉部健康課(保健センター)

電話:042-378-3421 FAX:042-377-4944